



みくびだより

発行 御首神社社務所

御挨拶

拝啓 師走の候、皆様方におかれましては愈々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

天皇皇后両陛下におかれましては、本年六月二十六・二十七日に亘り沖縄県に慰霊のため行幸啓になられました。現地では「沖縄平和祈念堂」をご訪問され、続いて「国立沖縄戦没者墓苑」、そして終戦一年前に潜水艦の魚雷攻撃により沈没した「対馬丸」(学童疎開船)の犠牲者千四百名余の御霊が眠る慰霊碑「小桜の塔」に赴かれ、御供花遊ばされたのち御拝礼なさいました。懇談会の席では、両陛下自ら「対馬丸」のご遺族や生存者ら一人一人にお声をお掛けになられております。この度の行幸啓に際しまして、格別の御軫念と大御心を賜りました。私どもはこの大御心に少しでも報いることを常に念頭に置かなければなりません。さて、本年は全国各地で豪雨や台風、そして御嶽山噴火などの様々な自然災害が相次いで起こり、多くの尊き命が失われました。この災害により犠牲となられました方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

一方、微笑ましくも「本美濃紙」が世界無形文化遺産に登録される見通しであると発表がありました。(執筆当時)また、「長良川鵜飼漁」(岐阜市)を世界無形文化遺産に、「清流長良川と鮎」(岐阜県)を世界農業遺産への登録に向け活動中と聞き及んでおります。この活動も然る事ながら全国各地で培われた伝統と文化を再認識し、漏らすことなく後世に継承して行かなければならないと強く感じます。神宮では、御遷宮から一年が経過し宇治橋の鳥居が旧御正宮の棟持柱を再利用し建て替えられました。また、十二別宮の遷御の儀は、天皇陛下の日時御治定を仰ぎ、十月六日の月讀宮(つきよみのみや)を皮切りに来年三月の風宮(かぜのみや)の遷御にて完遂予定となっております。最後に、皆様方には、御首の大神様の御神徳を漏れなく拝受され、愈々の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

宮司 三浦 篤

かむやまといわれびこ みこと
 『神倭伊波礼比古の命』
 (古事記より)



ある日、海幸彦（火照命）と山幸彦（火遠理命）の所へ豊玉比売が海の宮殿からやって来ました。豊玉比売は「私は山幸彦さまの赤ちゃんを授かりました。そして、山幸彦さまのお近くでお産みたいと思いやつて来たのです。」と言いました。それを聞いた山幸彦はとても喜び「それはめでたい！早速、産屋を作ろう！」と言うと、産屋を建て始めました。産屋がもうすぐで出来上がる時に豊玉比売が「もう産まれそうです！」と言いながら急いで中へ入っていききました。そし

て「私はこれから赤ちゃんを産みますが、その姿だけは決して覗かないで下さいね。」と言って扉を閉めました。山幸彦は「覗くなと言われると、気になって仕方が無いな。少しだけなら良いかな。」と、ついつい覗いてしまいました。

赤ちゃんを産む豊玉比売は、クネクネとした動きをしていました。そしてその姿がだんだんと鮫のように見えてきたのです！そう思った山幸彦は怖くなって、終には逃げ出しました。

やがて小屋の中から元気な赤ちゃんの泣き声が聞こえて来ました。その赤ちゃんは天津日高日子波限建鵜草葺不合の命と名づけられました。赤ちゃんを抱いて小屋から出てきた豊玉比売は、山幸彦が覗き見をした事や、怖くなって逃げ出したことを知ってしまいました。豊玉比売はとても悲しくなり「私は海と地上を行ったり来たりしながら、山幸彦さまと赤ちゃんを育てようと思っていたのですが、覗かない約束を守らない山幸彦さまを許すことは出来ません！」と怒って赤



ちゃんを山幸彦へ預けて海の宮殿へ帰ってしまいました。

怒っていた豊玉比売とよたまひめでしたが、山幸彦を好きという気持ち

は変わりません。そして何より二人の赤ちゃんが心配でした。

そこで妹の玉依比売たまよりひめにお願いし、赤ちゃんの様子を見に行っ

てもらったことにしました。その時に「私はもう山幸彦さまの

所へは行く事はありませんが、あなたの真珠のように輝く素

敵なお姿は忘れることは無いでしょう。」という内容の山幸

彦に書いた手紙も添えました。手紙を読んだ山幸彦は「私

の愛した豊玉比売とよたまひめよ。私も命の限りそなたの事は忘れないで

あろう。」と返事を書きました。その手紙の通り、山幸彦は

豊玉比売を思い続けながら、ずっと暮らし続けたそうです。

さて、赤ちゃんはというと、それは立派に成長し、玉依比

売めと結婚をしました。そして四人の子どもにも恵まれました。

子どもの一人、神倭伊波礼比古の命かむやまといわれびこ みことが、その後神武天皇とな

り、初めての天皇陛下が誕生するのです。



おとうさん おかあさん おじいちゃん おばあちゃんへ！

今回の話を持ちまして、古事記の上つ巻が完結致しました。古事記は中つ巻・下つ巻と続くのですが、みくびだよりでは古事記の掲載を一度終了させて頂きます。

祭事報告

夏越大祓

八月三日午後三時半齋行
 当日は、天候の行方が少し気になつておりましたが、無事齋行することが出来ました。神職による大祓詞の奏上、皆様方の罪・穢れを託された人形の焚き上げの後、茅の輪くぐりが行われ、知らず知らず受け犯した半年間の罪・穢れを祓い清めました。



崇敬会大祭

十一月三日午後二時齋行
 崇敬会大祭は、当社社崇敬会会員のための大祭で、当日は県内外より多くの参列があり、肅々と齋行されました。

七五三詣り 十月中旬より
 今年も十月も半ばを過ぎると、可愛く着飾ったお子様の手を引

たご家族が、七五三のご祈祷をお受けになられました。

特に、十一月の十五日(土)十六日(日)には、多くのご家族が七五三参りにお見えになり、境内は華やかな衣装と、子ども達の元気な声で賑わつておりました。

諸祭典(抜粋)

- 月次祭
- 農休み祭
- 西宮神社例祭
- 末廣稻荷神社例祭
- 神明神社例祭
- 新嘗祭

御首神社ホームページ 神職への質問Q&A

問 自宅に神棚を新たに祀る時はお祓いを受けるものと友人から聞いたのですが、お札を入れそのまま置いてあります。このままでは神棚に対して失礼にあたるのでしょうか? お札と神棚を持参して、神社でお祓いを受けたほうが良いのでしょうか?

答 神棚を祀る際のお祓いは必ずしなければならぬと言つてはなりません、お受けになられた方がより丁寧なお祀りの仕方にな

崇敬会からのご奉納

一、御首神社鳥居前特大幟



一、末廣稻荷神社参道小幟



以上、ありがとございました。

ります。また、神社で神棚のお祓いをお受けになる必要は特にありません。気になる場合は、お近くの神社の神職さんにご事情説明の上、ご自宅にてお祓いをして頂いた方が良く存じます。

まとめ 神棚をお祀りするにあたり、「いろいろと決まり事があるので、いろいろと決まり事が大変多くお見えになります。基本的な決まりはございますが、それに因われ過ぎず、ご家族の皆様が可能な範囲で心を込めて日々のお参りが出来る事が、何より一番大切なことではないかと思えます。

崇敬会入会のご案内

本会は、「古来首より上の諸病を憂うる者此の社に願えば靈験あらたか」と伝わりし御首神社の御神徳に感謝し、ご家族の諸病平癒・無病息災・家内安全生業繁栄並びに子孫繁栄を願う崇敬者の会として設立されました。

入会を望まれます方は、社務所までご一報下さい。早々に案内資料をご用意させて頂きます。

会員の特典(抜粋)

- ・入会報告祭の実施
- ・誕生特別祈祷の実施及び祈祷神符の授与
- ・主要祭典のご案内
- ・昇殿参拝

会員の種類と年会費

個人	三千元
家族	五千元
特別	一万円
法人	二万円
名誉	三万円

お問い合わせ先

神社社務所まで
 ○五八四一九一三七〇〇

お正月 祈禱のご案内

新年の初祈禱は、元旦祭齋行後の午前零時半から執り行われ、毎年除夜の鐘の音と共に、ご祈禱の申し込みが始まります。

この時間帯のご祈願は、受験合格と家内安全・厄払いが大半を占め、凡そ午前二時過ぎに終了となり、夜明け後のご祈禱は、午前九時から午後四時半になります。但し、祈禱の申し込みが継続している時はその限りではありません。ご祈禱の祈願内容は、日常と同じく首上に関する祈願が多いですが、お正月と言うこともあり、

- ・ 家内安全
 - ・ 商売繁盛
 - ・ 厄除け
 - ・ 方位除け
 - ・ 事業繁栄
 - ・ 必勝祈願
- 等も多くございます。近年は、一人で複数のご祈願をお申し込みになる方も見えます。



また、「仕事始め」の日に該当する数日間（来年は一月五日・六日）には、会社関係の団体が事業の繁栄と安全を願われます。

このように、輝かしい一年の始まりに、ご家族で或いは親しい方々とご参詣になり、ご神前で前年の感謝と新年の無事安全を願われますことをおすすめ致します。尚、会社関係（団体）の祈禱申し込みは、事前にお申し込み頂きますようお願い申し上げます。

助勤神職挨拶

この度、御首神社でご奉仕をさせて頂く事になりました岐阜県本巣市出身の吉田雄樹です。まだまだ勉強不足の身ではございますが、日々の神明奉仕に励む所存でございますので、ご指導ご鞭撻賜りたくお願い申し上げます。



吉田雄樹

初詣 交通規制・駐車場 (元旦~3日)

大垣西IC降の方 榎交差点(国道21号)左折 熊野町交差点左折 至神社

ご祈禱をお受けになり 健康な毎日を 過ごしましょう

平成27年 八方塞がり早見表

方位図

高島暦参考

昭和	18年生
	27年生
	36年生
	45年生
	54年生
平成	63年生
	9年生
	18年生

抜粋

平成27年 年祝いの早見表 (数え歳)

古稀	70歳	昭和 21 年生
喜寿	77歳	昭和 14 年生
傘寿	80歳	昭和 11 年生
米寿	88歳	昭和 3 年生
卒寿	90歳	大正 15 年生
白寿	99歳	大正 6 年生

年祝いの皆さん

祭事案内

元旦祭 一月 一日 午前零時
一年で一番始めに執り行われ、
世界の恒久平和と国の隆昌を願う
お祭りです。

例大祭 四月 二日 午後三時
当神社で一番大切な神事です。
当日は献幣使をお迎えし、宮司
以下祭員奉仕のもと、祭典が執り
行われる中、雅楽演奏による舞楽
(蘭陵王)の奉納もございます。
また、境内の特設舞台では、氏
子区域の子供たちによる打ち囃子
の奉納や、歌謡・マジックショー
等の演芸が予定されております。
皆様のご参拝を心よりお待ち
たしております。



新年 授与品・縁起物



祈願絵馬



さくら鈴



干支土鈴

他にも多数の授与品・縁起物がございます

諸祭典(抜粋)

- 月次祭
- 年越大祓
- 左義長
- 浄火祭
- 祈年祭
- 鎌山神社例祭
- 南宮神社例祭
- お田植え祭

平成二十七年

初祈祷のご案内



初祈祷は、元旦祭
終了後(元旦午前零
時半頃)よりお仕え
いたしております。

毎年、多数の皆様が我先にと御
祈禱(家内安全・商売繁盛・各種
受験合格・病氣平癒祈願など)を
お受けになられております。
輝かしい年の初めに、ご家族お
揃いでお参り下さい。

正月御供 受付中です

正月御供(随時受付)

- 酒類・お餅・米・野菜
- 果物・初穂料など

鏡餅料(十二月末まで受付)



・正月三日間、鏡餅を御神前
にお供えいた
します。千円
以上のお申込
になります。

*お下がりが授与されます。
*郵送・書留等による申込受
付中。詳細は社務所まで。

平成27年 厄年表(数え歳)

	歳	前厄	本厄	後厄
男	61歳	昭和31年生	昭和30年生	昭和29年生
	42歳	昭和50年生	昭和49年生	昭和48年生
	25歳	平成4年生	平成3年生	平成2年生
女	37歳	昭和55年生	昭和54年生	昭和53年生
	33歳	昭和59年生	昭和58年生	昭和57年生
	19歳	平成10年生	平成9年生	平成8年生

編集後記
今号の神話を以て古事記上巻が
終わりました。次号につきまして
は、思案を巡らしております。

御首神社社務所
岐阜県大垣市荒尾町二八三の一
TEL(〇五八四)九一 三七〇〇
Eメール syamusy@nikubi.or.jp